

[01_02]九州大学情報基盤センター広報 : 学内共同 利用版表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1470489>

出版情報 : 九州大学情報基盤センター広報 : 学内共同利用版. 1 (2), 2001-10. 九州大学情報基盤センター
バージョン :
権利関係 :

教育用システムニュース抜粋

パスワードについて.....	124
ホスト計算機での遠隔接続サービスの利用制限について.....	124
プリンタの出力枚数制限について.....	124

パスワードについて

初期パスワードはセキュリティ上の問題があるため、必ず利用者自身で変更しなければなりません。そのため、変更を行っていない利用者に対してはパスワードを無効にしています。ただし、後期の授業開始時期に教育用システムを初めて使用する利用者が多数いることが予想されますので、10月には初期パスワードを一時有効にいたします。変更していない利用者はこの時期に早めに変更を行なってください。パスワード変更方法は、以下に示すスループスを使って行ってください。

<https://web-passwd.cse.ec.kyushu-u.ac.jp/tpass/>

また、「教育用システム利用の手引」にも詳しく説明してありますので、参考にしてください

ホスト計算機での遠隔接続サービスの利用制限について

教育用システムでは、セキュリティを向上するために TELNET による端末接続を学内ネットワーク(kyushu-u.ac.jp)のみに制限しています。学外からの利用は、代替手段として、SSH による端末接続を使用されますようお願いいたします。SSH による接続の詳細については、以下に示す URL の説明を参照してください。

<http://www.cse.ec.kyushu-u.ac.jp/manual/ssh/>

また、rsh, rexec, rlogin, などのサービスの利用についても学内に制限いたします。

プリンタの出力枚数制限について

教育用システムでは、各教室でのプリンタ使用枚数を利用者毎に集計しています。教育を目的としない印刷を行ったり、一日に50枚を越える出力を行なっている利用者に対しては、メールなどで注意・警告を促しています。警告を通知しても利用に改善が見られない利用者には、プリンタの利用停止やシステムの利用停止の処置をとることがあります。教育用システムの目的を遵守した利用を心がけてください。

KITE ニュース 抜 粋

名誉教授の mbox / ダイアルアップ接続サービスの継続利用について……………	125
ファイアウォール説明会について……………	125
SPAM メール の 配 送 に 加 担 し て し ま う 開 放 中 継 ホ ス ト に つ い て ……	126
Microsoft IIS のセキュリティについて……………	126

名誉教授の mbox / ダイアルアップ接続サービスの継続利用について

情報基盤センターでは、本学構成員を対象としてメールサービス(マシン名 mbox.nc.kyushu-u.ac.jp にて提供)とダイアルアップ接続サービスを提供しています。

両サービスとも、各部局に担当者を置き、担当者がユーザの管理を行っています。例えば、利用申請は、利用を希望するユーザから部局担当者へ申請してもらい、担当者は本センターから割り当てられたアカウントの範囲から、ユーザにアカウントを発行することになります。

このたび、名誉教授の mbox/ダイアルアップの継続利用について、部局から要望がありました。

九州大学総合情報伝達システム運用規則及びリモートアクセスサーバ(ダイアルアップ PPP)サービス要項には、名誉教授の利用に関する規定はありませんので、九州大学情報基盤センター通信委員会及び第 2 回九州大学情報基盤センター学内共同利用運営委員会(平成 13 年 6 月 29 日開催)で審議していただいた結果、『名誉教授の在職していた部局の判断に任せる』ということに決定致しました。

ファイアウォール説明会について

情報基盤センターでは、学内ネットワーク KITE の基幹部分を FDDI からギガビットイーサネットへと移行する準備を進めています。同時に、ファイアウォールを一部の支線に設置する予定です。

設置される支線や導入予定のファイアウォールについての情報は
<http://www.cc.kyushu-u.ac.jp/scp/network/giga/koukai/>
 で公開しています。

ファイアウォールを導入するにあたり、納入業者である NTT 西日本より講師を迎え、ファイアウォールに関する講習会を 2 回開催します。

1 回目は、ファイアウォールの初期設定に関する講習会であり、ファイアウォールの基本的な構成の仕方・構成ごとの特長などを説明していただきます。

2 回目は、日常の運用方法に関する講習会で、10 月に開催を予定しています。なお、講習会で使用した資料、初期設定の書式は Web 上で公開します。

<http://www.cc.kyushu-u.ac.jp/scp/network/giga/koukai/>

上記講習会にて初期設定のために必要な情報を記入する書式を配布します。また、Web 上でも同書式を配布する予定です。

これをセンターに提出していただいた支線のファイアウォールは、納入業者がこれらの情報を反映した初期設定を行ったうえで、設置します。

SPAMメールの配送に加担してしまう開放中継ホストについて

ORBS <http://www.orbs.org/> が 5 月末で閉鎖されてしまいました。

このため、九大内で ORBS に登録されているホストの一覧

<http://www.nc.kyushu-u.ac.jp/internal/orbs/latest.html>

も現在更新されておりません。

ORBS と並んで広く用いられている不正中継ホストデータベースとして MAPS RSS <http://www.mail-abuse.org/rss/> があります。

ORBS と同じようなページを

<http://www.nc.kyushu-u.ac.jp/internal/maps-rss/>

で公開しています。

一覧にあるホストのほとんどは、既に不正中継を行なわないよう対応されているが、MAPS RSS に登録されているのに気づかず放置されていると思われます。

掲載されているホストのある支線の管理者の方は、そのホストが既に対応済みである事を確認の上、上記ページの「解除要求」のリンクから解除要求を MAPS RSS に出してください。

解除要求が受け付けられると返事のメールが戻ってきます。

Microsoft IIS のセキュリティについて

Microsoft IIS (Internet Information Server) におけるウェブページ内容改竄について、Microsoft から防御策を詳細に説明した文書が公開されています。

<http://www.microsoft.com/japan/technet/security/iissec.asp>

Windows NT/2000 Server 等で Microsoft IIS を利用して Web サービスをされている部局におかれましては、この文書を参考に、適切なパッチの適用と安全性の高い設定の適用をよろしくお願ひします。